

岩手山

○概況

火山活動に変化はなく静穏に経過しました。

・噴煙活動（図2）

遠望観測（監視カメラ：黒倉山山頂から北へ約8km）では、黒倉山山頂の噴気の高さは、80m以下で低調な状態が続いています。

・地震活動（図4～図6）

火山性地震は少ない状態が続いています。
火山性微動は観測されませんでした。

東岩手山（岩手山東側～山頂、鬼ヶ城付近）

浅い所を震源とする高周波地震、山頂東側の海面下10km前後が震源と思われる低周波地震は、少ない状態が続いています。

西岩手山（大地獄谷～黒倉・姥倉・犬倉山）

火山性地震は少ない状態が続いています。

岩手山西側（小松倉～三ツ石山）

火山性地震は少ない状態が続いています。

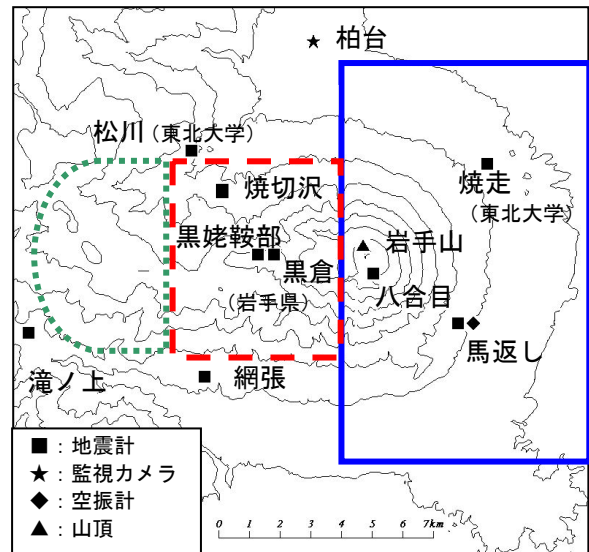


図1 ※※ 岩手山火山観測点配置図

東岩手山（岩手山東側～山頂、鬼ヶ城付近）

西岩手山（大地獄谷～黒倉・姥倉・犬倉山）

岩手山西側（小松倉～三ツ石山）

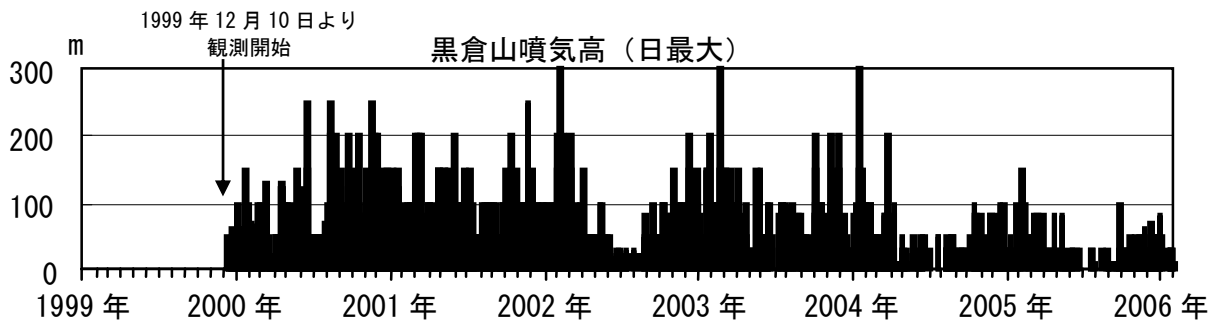


図2 岩手山の日最大噴気の高さ（黒倉山）

（1999年12月10日～2006年1月）

気象台の柏台監視カメラは1999年12月10日より観測開始。

※ 資料は気象庁のデータの他、東北大学のデータを利用して作成。

※※ 本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用したものである。（承認番号 平17総使、第503号）

◎岩手山の日別地震回数（1999年12月まで滝ノ上付近の地震など山体以外の地震も含む）

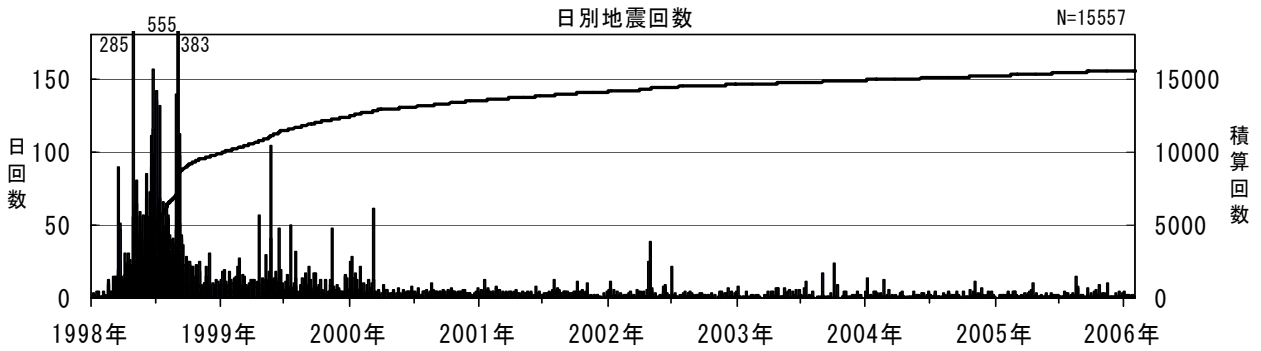
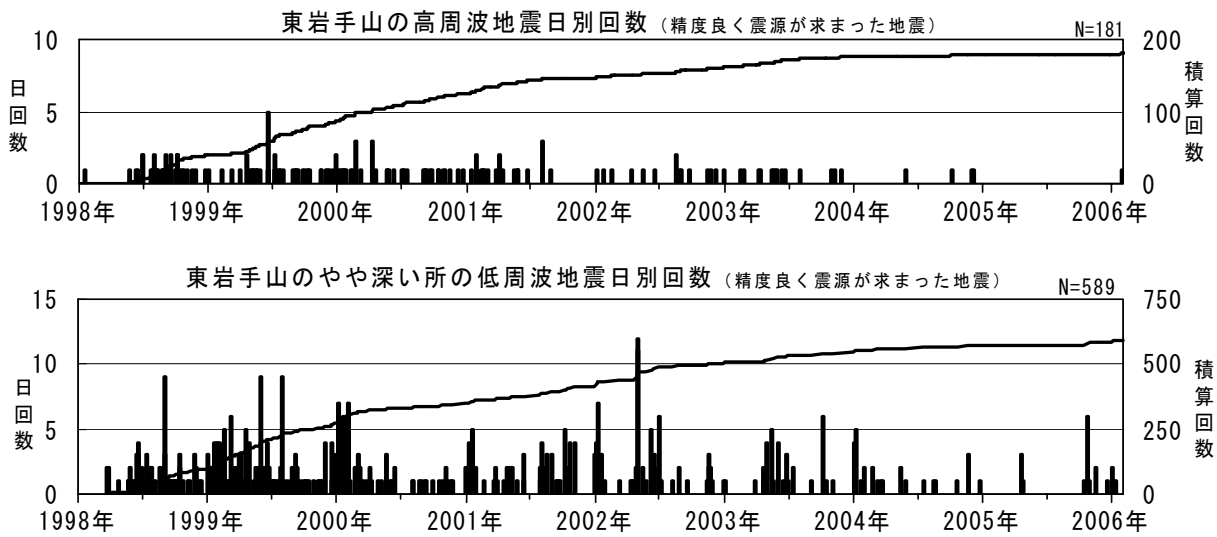


図4※ 岩手山の日別地震回数
（1998年1月～2006年1月）

2005年12月までは松川観測点を基準とした回数
2006年1月からは焼切沢観測点を基準とした回数

◎東岩手山の地震（図1青枠）



◎西岩手山の地震（図1赤枠）

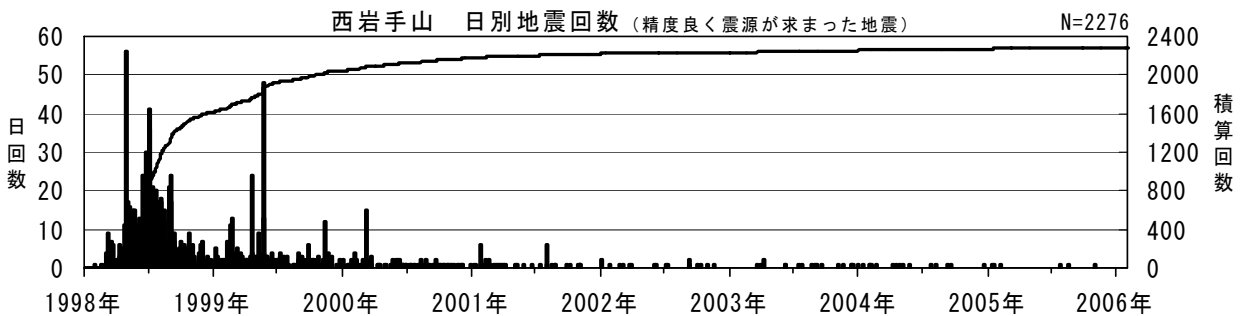


図5※ 東岩手山、西岩手山の日別地震回数
（1998年1月～2006年1月）

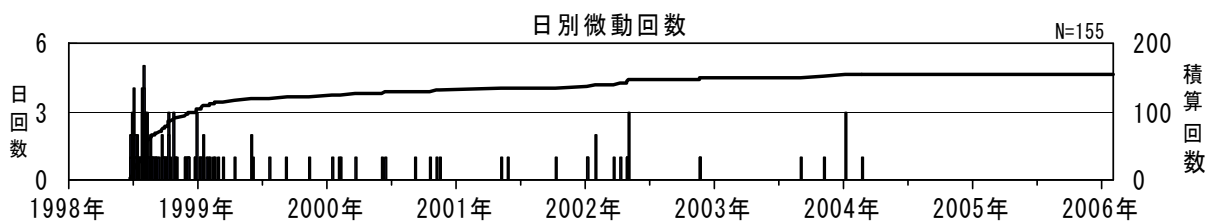


図6※ 岩手山の日別微動回数
（1998年1月～2006年1月）